

平成27年度 第1四半期報告の概要

(主要指標)

・ 保険料等収入	…	9,719億円	(前年同期比 3.1%増加)
・ 基礎利益	…	1,155億円	(前年同期比 6.8%増加)
・ ソルベンシー・マージン比率	…	1,024.7%	(前年度末差16.3ポイント減少)
・ 実質純資産額	…	8兆8,266億円	(前年度末差 726億円減少)
・ 一般勘定資産全体の含み損益	…	5兆6,630億円	(前年度末差 448億円増加)
・ 時価のある有価証券の含み損益	…	5兆3,257億円	(前年度末差 490億円増加)

1. 契約業績

- ◇ 保険料等収入は、9,719億円と前年同期比3.1%の増加
(第1四半期ベースでは2年連続の増収)
 - ・ 営業職員チャンネルは、主力商品「ベストスタイル」や一時払終身保険の販売が好調なことにより、前年同期比21.9%の大幅な増加
 - ・ 銀行窓販チャンネルは、前年同期並みの水準
- ◇ 新契約年換算保険料は、490億円と前年同期比13.9%の増加
 - ・ 第三分野業績は、「ベストスタイル」や平成27年6月発売の医療保険「メディカルスタイル F」の販売が好調なことにより、前年同期比18.9%の増加
- ◇ 保有契約年換算保険料は、2兆1,574億円と前年度末比0.8%の増加
 - ・ 第三分野業績は、前年度末比0.6%の増加

○ 保険料等収入の状況

(単位：億円)

	平成27年度		平成26年度
	第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間
保険料等収入	9,719	3.1%	9,428
うち個人保険・個人年金保険	6,311	12.6%	5,603
うち営業職員チャンネル	3,908	21.9%	3,207
うち銀行窓販チャンネル	2,225	△0.1%	2,227
うち団体保険・団体年金保険	3,308	△10.7%	3,705

○ 新契約年換算保険料の状況 (個人保険・個人年金保険)

(単位：億円)

	平成27年度		平成26年度
	第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間
新契約年換算保険料	490	13.9%	430
うち第三分野	86	18.9%	73

(注) 第三分野は、医療保障給付、生前給付保障給付、保険料払込免除給付等に該当する部分を計上しています。

○ 保有契約年換算保険料の状況 (個人保険・個人年金保険)

(単位：億円)

	平成27年度		平成26年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末比	
保有契約年換算保険料	21,574	0.8%	21,413
うち第三分野	3,559	0.6%	3,537

《ご参考》クオリティ指標の状況

○ 解約・失効の状況（個人保険・個人年金保険） （単位：億円、％）

	平成27年度		平成26年度
	第1四半期累計期間	前年同期比（差）	第1四半期累計期間
解約・失効年換算保険料	187	0.5%	186
解約・失効率	1.18	△0.03ポイント	1.22

（注）解約・失効率は、契約高ベースで年換算していない数値として算出しています。

○ 総合継続率の状況（個人保険・個人年金保険） （単位：％）

	平成27年度		平成26年度
	第1四半期累計期間	前年同期差	第1四半期累計期間
13月目総合継続率	93.6	△0.4ポイント	94.0
25月目総合継続率	87.8	1.8ポイント	86.0

（注）総合継続率は、契約高ベースにて算出しています。

2. 収益性指標

- ◇ 基礎利益は、利息及び配当金等収入の増加等により、1,155億円と、前年同期差73億円の増加（前年同期比6.8%増加）
- ◇ 第1四半期ベースでは3年連続の増益で、過去最高益を達成

○ 基礎利益 （単位：億円）

	平成27年度		平成26年度
	第1四半期累計期間	前年同期差	第1四半期累計期間
基礎利益	1,155	73	1,082

《ご参考》

○ キャピタル損益 （単位：億円）

	平成27年度		平成26年度
	第1四半期累計期間	前年同期差	第1四半期累計期間
キャピタル損益	△384	△1,270	886
有価証券売却損益	△3	△1,012	1,009

3. 健全性指標

- ◇ ソルベンシー・マージン比率は、1,024.7%とほぼ前年度末並みの水準
- ◇ 一般勘定資産全体の含み損益は、5兆6,630億円と前年度末から448億円の増加

○ ソルベンシー・マージン比率

(単位：億円、%)

	平成27年度		平成26年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
ソルベンシー・マージン比率	1,024.7	△16.3ポイント	1,041.0
ソルベンシー・マージン総額(A)	73,706	1,799	71,906
リスクの合計額(B)	14,384	570	13,814

(注1) ソルベンシー・マージン比率 = (A) / (1/2 × (B)) × 100

(注2) 平成27年度第1四半期会計期間末は、法令等に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

○ 実質純資産額

(単位：億円、%)

	平成27年度		平成26年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
実質純資産額	88,266	△726	88,993
一般勘定資産に対する比率	24.5	△0.4ポイント	25.0

(注) 平成27年度第1四半期会計期間末は、法令等に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

○ 内部留保等

(単位：億円)

	平成27年度		平成26年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
内部留保等	22,192	222	21,970

○ 一般勘定資産全体の含み損益

(単位：億円)

	平成27年度		平成26年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
一般勘定資産全体の含み損益	56,630	448	56,182
うち時価のある有価証券	53,257	490	52,767
うち公社債	15,196	△1,539	16,735
うち株式	26,496	2,324	24,172
うち外国証券	11,075	△295	11,371

(注) 有価証券には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

○ 国内株式含み損益ゼロ水準

	平成27年度		平成26年度末
	第1四半期会計期間末		
仮に当社ポートフォリオが日経平均株価およびTOPIXにフル連動するとした場合			
日経平均株価ベース	7,800円程度		7,800円程度
TOPIXベース	630ポイント程度		630ポイント程度

(注) なお、株価指数と当社ポートフォリオの過去の連動性を用いて算出した場合、日経平均株価7,900円程度、TOPIX640ポイント程度です。